



2023年12月21日

各 位

会社名 山崎製パン株式会社
代表者名 代表取締役社長 飯島 延浩
(コード番号 2212 東証プライム市場)
問合せ先 専務取締役 会田 正久
(TEL. 03-3864-3110)

特別利益（負ののれん発生益）の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年12月期において、特別利益（負ののれん発生益）を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、2023年8月1日に公表いたしました2023年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益（負ののれん発生益）の計上について

当社は、2023年3月31日付で、(株)神戸屋から包装パン事業の子会社(株)YKベーキングカンパニーの発行済株式全部を譲り受け子会社化しましたが、同社の重要性を鑑み、当第4四半期から連結子会社とすることといたしました。これに伴い、2023年12月期において、負ののれん発生益2,633百万円程度を特別利益として計上する見込みです。なお、当該金額は暫定的に算定された金額であり、今後の決算手続きにより確定する予定です。

2. 業績予想の修正について

(1) 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,133,000	34,000	38,000	20,000	96.75
今回修正予想（B）	1,172,000	39,500	43,500	27,500	133.24
増減額（B－A）	39,000	5,500	5,500	7,500	
増減率（％）	3.4	16.2	14.5	37.5	
（参考）前期連結実績 （2022年12月期）	1,077,009	22,032	26,127	12,368	59.10

(2) 修正の理由

当社グループは、「いのちの道」の教えに従い、すべての仕事を種蒔きの仕事から開始する営業・生産が一体となった部門別製品施策・営業戦略、小委員会による「なぜなぜ改善」に取り組み、主力製品の品質向上をはかるとともに、2極化・3極化戦略によって変化するお客様のニーズに対応した隙のない製品対応を推進したことにより、業績は菓子パン部門を中心に好調に推移しております。また、小売事業における日次管理・週次管理の経営手法の浸透や連結子会社の業績改善に加え、上記のとおり(株)YKベーキングカンパニーの連結子会社化、および最近の業績動向等を踏まえ、2023年12月期通期の連結業績予想を修正することといたしました。

※上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上